

小学校教諭一種免許状取得条件

はじめに、小学校教諭免許状を取得しようとする者は、小学校教諭を目指す意志が明確でなければならない。特に、必修科目である教育実習は小学校現場への影響が大きく、小学校教諭を目指す学生として実習に臨むに当たり、用意周到な準備をすることは勿論、実習生として責任ある姿勢で誠実に実習を遂行することを厳しく求める。教員採用選考試験を必ず受験すること。

(1) 本学において、学則第14条第3項及び第4項ならびに、「名古屋経済大学小学校教諭養成課程履修細則」の規定に基づき、所定の単位を修得すれば、小学校教諭一種免許状が取得できる。

(2) 教育職員免許状を取得するためには、次の条件にしたがって科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

① 卒業に必要な最低修得単位数を修得すること。

② 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目として、以下の教科目8単位を履修すること。

国家と法（日本国憲法）（2単位）、健康生活と生涯スポーツ（2単位）、英語コミュニケーション（2単位）、情報リテラシー（2単位）、を修得すること。

これらの科目の単位は、1年次または2年次に修得することが望ましい。

③ 「小学校教育実習」と「介護等体験実習」については、その履修条件を別に定める。

また、これらの科目については、実習履修費を別に納付しなければならない。

④ 「小学校教諭一種免許状取得に係る授業科目対比表」に従って、単位を修得すること。

小学校教諭一種免許状取得に係る授業科目対比表

教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目

施行規則に定める科目区分等				左記に対応する開設授業科目			備考
科目 区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授 業 科 目	単位数			
				必修	選択		
第66条の6に定める科目	日本国憲法	2	国家と法（日本国憲法）	2			
	体育	2	健康生活と生涯スポーツ	2			
	外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーション	2			
	数理，データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報リテラシー	2			
			合 計	8	0		

教育の基礎的理解に関する科目等

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授 業 科 目	単位数		
				必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理（幼・小）	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	2		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2		
			発達心理学I		2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	2		
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論（幼・小）	2		
導、等徳、教育の指導等法的な関する生習科徒の目指す	道徳の理論及び指導法	10	道徳の理論と指導法	2		
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2		
	特別活動の指導法		教育の方法と技術	2		
	教育の方法及び技術		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	1		
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		情報通信技術の活用	1		
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		教育相談（幼・小）	2		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法					
関教育実践に	教育実習	5	小学校教育実習	4		
			小学校教育実習（事前事後指導）	1		
	学校体験活動					
	教職実践演習	2	教職実践演習（幼・小）	2		
			合 計	30	2	

教科及び教科の指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			備考			
科目 区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授 業 科 目	単位数					
				必修	選択				
教科に関する専門的事項	国 語（書写を含む。）	10	国語（書写を含む。）	2		「教科に関する専門的事項」の 選択科目から2単位選択必修			
	社 会		社会	2					
	算 数		算数	2					
	理 科		理科	2					
	生 活		生活		2				
	音 楽		音楽		2				
	図画工作		図画工作		2				
	家 庭		家庭		2				
	体 育		体育		2				
	外国語		外国語（英語）		2				
（各教科の情報通信技術の活用を含む。）	国 語（書写を含む。）	20	教科教育法（国語（書写を含む。））	2					
	社 会		教科教育法（社会）	2					
	算 数		教科教育法（算数）	2					
	理 科		教科教育法（理科）	2					
	生 活		教科教育法（生活）	2					
	音 楽		教科教育法（音楽）	2					
	図画工作		教科教育法（図画工作）	2					
	家 庭		教科教育法（家庭）	2					
	体 育		教科教育法（体育）	2					
	外国語		教科教育法（外国語）	2					
				合 計	28		12		

大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			備考
科目 区分	各科目に含めることが必要な内容	単位数	授 業 科 目	単位数		
				必修	選択	
		2	エデュケア入門		2	
			発達臨床学演習		2	
			発達心理学Ⅱ		1	
			現代教育の課題		2	
			介護等体験実習	1		
			地域福祉概論		2	
			レクリエーション理論		2	
			レクリエーション実技A		1	
			レクリエーション実技B		1	
			実習基礎	2		
			合 計	3	13	